

より快適にお使いいただくために！

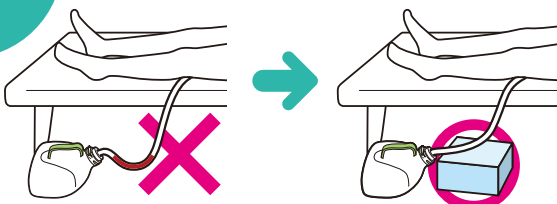
# ご愛用の方々の工夫、アイデアをご紹介します

より快適にお使いいただけるアイデアを、ぜひご参考になさってください。


**私の工夫 1**  
三重県在住 Aさん

チューブの角度を保つために。

★チューブの谷をつくらないこと

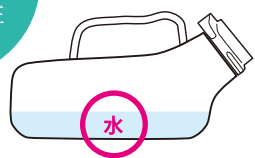


★チューブの山をつくらないこと



**私の工夫 4**  
愛知県在住 Dさん

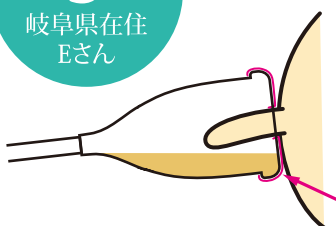
タンクに「水」を入れて安定させています。



タンクが空の時には、動いたりずれやすいので、初めからタンクに「水」をある程度入れておくと、安定します。

**私の工夫 5**  
岐阜県在住 Eさん

逆流防止膜を使うと、横向きで排尿しても安心。



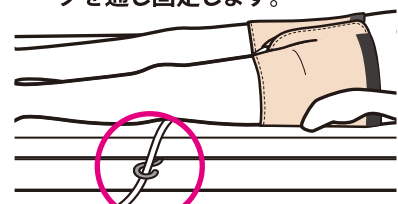
横向きで寝ると、どうしてもレシーバーが水平になり、傾斜がないので尿がレシーバーに溜りがち。逆流防止膜を使うことで、レシーバーの入口から尿が逆流するのを防ぐことができます。

逆流防止膜

**私の工夫 2**  
愛知県在住 Bさん

S字フックで導尿チューブを固定しています。

ベッド台と、ベッドマットとの間にS字フックを半分挟み入れ、もう片方のほうに、導尿チューブを通し固定します。



就寝時の体位変換でチューブの位置がずれることなく、失敗が減りました。

**私の工夫 6**  
静岡県在住 Fさん

上向きで寝ているが、チューブは股の間を通さないほうがいい。



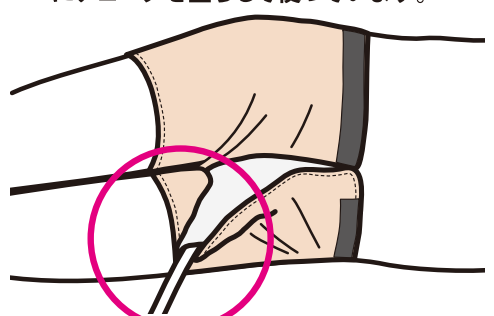
股下を通さず、そけい部の上を通るようにレシーバーとチューブをセットする。このまま横向きになっても失敗しないし、案外、このやり方でうまくいっている。

※注意：個人差がありますので、あくまでもご参考に。この場合、ズボンを履くことはできません。

**私の工夫 3**  
東京都在住 Cさん

常に横向きで寝ているので、チューブは股の間を通さずにセットしている。

専用パンツにレシーバーを固定した後、股の間にチューブを通さず、そのままベッド下にチューブを垂らして使っています。

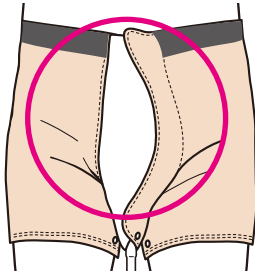


※この場合、ズボン履くことはできません。

**私の工夫 7**  
長野県在住 Gさん

キツく固定するよりも、「ゆったりと」固定したほうがいい。

専用パンツのマジックテープは、成り行きで「ゆったりと」固定したほうがレシーバーが下に向きやすくなるし、肌へのストレスが少ない。



この他にも良いアイデアがありましたらぜひお知らせ下さいませ。ご愛用者にお伝えさせていただきます。

朝日産業株式会社 医療機器事業部

Tel (052) 684-6829 (直) Fax (052) 671-5196

E-mail: info\_j@asahi-sg.co.jp